

社会的な魅力向上

福山コンサル
福島体制がスタート

福山コンサルタントは26日、福岡市内で第52期定時株主総会と取締役会を開き、福島宏治常務戦略企画室長（写真）の新社長就任を正式決定した。福島氏は株主総会後に日刊建設工業新聞などの取材に応じ、「建設コ



ンサルタントにとどまらず、社会的に見ても魅力ある組織、集団を目指す」と抱負を述べた。

財務畑の出身者が社長に就いたのは同社では初めて。戦略企画室長の職は今後も兼務する。

福島氏は「（建設コンサルタントとしての）コア事業は守りつつ、新たな集団を形成したい。会社のニーズをつかまえ、作り出しながら新たな価値を創造したい」と話し、そのためにも各専門分野の連携を強化していく考えを示した。

代表権のない会長に就任した山本洋一前社長は「もう一度経営を見直し、5年、10年スパンで次元の違う経営モデルの確立に取り組んでほしい」と福島氏への期待を示した。